

第24回リバーフロント研究所研究発表会

企画グループ サブリーダー 渡邊由美

平成28年9月16日(金)、国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区)にて「第24回リバーフロント研究所研究発表会」を開催しました。

本発表会は、当研究所の河川や湖沼、海岸などの水辺に関し、健全な水循環系の再生、災害に強靱な都市の形成、川を活かしたまちづくり、自然環境の保全と利用、河川生態の保全や再生、景観形成などに関する調査研究の成果を発表し、広く活用していただくことを目的に、年1回「リバーフロント研究所報告」の刊行にあわせて開催しています。今年では24回目の開催となり、国土交通省や自治体関係者、学識者等、120名あまりの方々にご参加いただき、活発な意見交換がなされました。

発表会には、兵庫県立大学自然・環境科学研究所の三橋弘宗講師をお招きし、「河川生態系管理におけるエコロジカルネットワークの創出」と題してご講話いただき、その後、昨年度当研究所で実施している研究成果から7題の発表を行いました。

今回の発表内容を含めた平成27年度の調査研究の成果「リバーフロント研究所報告 第27号」は、当研究所ホームページ「研究所報告」(http://www.rfc.or.jp/rp/report_27.html)に掲載しておりますので、是非ご活用下さい。

皆様からいただいた様々なご意見を踏まえて、今後も河川に係る諸問題への調査研究等を通じて社会への貢献に取り組んでいきたいと考えております。



研究発表会の様子

第14回川の自然再生セミナー

企画グループ サブリーダー 渡邊由美

平成28年11月11日に開催した第14回「川の自然再生セミナー」について報告します。

「川の自然再生セミナー」は、様々な立場で河川の自然再生や多自然川づくりなどの実務に携わる方々の情報・意識共有、知識の向上等を目的として平成15年から毎年1回開催しています。

第14回のテーマは「具体事例に学ぶ自然再生の進め方と最新技術」です。国土交通省から「河川環境行政の動向について」の講演の他、学識者、国の担当者が現場で取り組んでいる自然再生に関わる課題と対応策等について4課題の講演を行いました。

川の自然再生に関わる最新の情勢や皆様のニーズを踏まえ、今後も実用的な情報提供や意見交換ができる場を提供できるよう企画してまいります。

今回ご講演いただいた講師の方々にご参加された皆様はこの場をお借りして厚くお礼申し上げます。

なお、講演資料は、当研究所のホームページの「開催行事概要」に掲載しておりますので、ご活用ください。(<http://www.rfc.or.jp/ivent28.html>)



セミナーの様子(参加者数101名)

プログラム(会場:月島社会教育会館)

【来賓挨拶】

国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課長 小俣 篤

【講演1】河川環境行政の動向について

国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 課長補佐 田中 孝幸

【講演2】矢作川のヨシ原再生

中部地方整備局 豊橋河川事務所 副所長 富田 直樹

【講演3】岩瀬川の自然再生～河川環境の再生と生態環境の保全～

宮崎県 小林土木事務所 河川砂防課長 小牧 利一

【講演4】塩谷川災害復旧助成事業における河川環境のモニタリングについて

新潟県 長岡地域振興局 地域整備部 災害復旧課 高橋 孝雄

【講演5】河川自然再生におけるモニタリング・シミュレーション技術の現状と課題

山梨大学 理工学研究所 准教授 赤松 良久